



障害社 研修通信

★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

本年も残すところ数日となり寒さが身に染みる季節になりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。本年は研修にご参加いただきありがとうございました。来年も皆様のためになるような研修を開催出来たらと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- 研修当日の入室時に検温をいたします。
- 検温時に 37 度以上ある方は受講することができません。
- 普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- その他、詳しくは HP の「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

- 今年度から全体研修は**6月末**までの受講をお願いすることとなりましたので、**6月末**までに必ず受講してください。
- 今年度から研修レポートは下記フォームから電子入力をお願いすることとなりました。テキスト版レポート用紙をご希望の方は、誠にお手数をおかけしますが、研修係までご連絡ください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewrTv_HyZKt8zqBFXrFKtbGrSeaBGceZt55q5kFl6Gy7gSHw/viewform
- 研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- 1年間（9月～翌年8月）に受講できる回数は、「全体研修」、「自宅研修」、「読書研修」すべてを合わせ4回までとさせていただきます。
- ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申込み前に内容が分かる資料または、URL を添えて研修係にご連絡ください。

※Web 研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講してください。
2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9時～22時の時間内をお願いいたします。

★1月の研修案内★

内部研修：第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）

日時：2023年1月中開催予定

講師：伊藤 正太郎 さん（人事部人材育成課 課長）

会場：WEB 会議システム「ZOOM」、株式会社障害社会議室 102 使用

対象：旧 PAM 社員研修の受講義務がなかった4年以上前に入社された方 or 再受講を希望する方

内容：PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）第1回目の内容を研修として開催することにいたしました。本研修は下記3点を目的に行っています。

- ・入社初期に経営理念とヘルパー・スタッフとしての行動指針を学習する
- ・勤務中に起こる様々な問題の解決能力を身につける
- ・安定した長期勤務が出来るようになる

（主な内容） 重度訪問介護とは/株式会社障害社社是と理念/スタッフ心得 勤務中の禁止事項/
長時間労働の禁止/問題行為・禁止事項/ 特定事業所加算関連/給与・賞与・福利厚生/
介助記録ノート/訪問介護事業所従業員の守秘義務について

外部研修：メンタルヘルス（世界メンタルヘルスデー JAPAN 2022 動画視聴）

日時：2023年2月中

講師：厚生労働省が公開している動画

会場：スマートフォン、PCなどで動画視聴

対象：全員

内容：「世界メンタルヘルスデー JAPAN 2022」に行われたイベントの動画を視聴していただきます。アスリートやピアサポーターの方々に、メンタルヘルスについてわかりやすく対談している動画です。メンタルヘルスについて考える一歩として、ぜひご覧下さい。

- ・第1部 アスリートなどによる対談（約50分）/第2部 ピアサポーターなどによる対談（約40分）

★3月の研修案内★

外部研修：虐待防止研修動画講座(Web)

日時：2023年3月中

講師：一般社団法人日本福祉事業者協会様

会場：社外 Web

内容：令和3年度は「努力義務」とされていた「虐待防止対応」が令和4年4月からは義務化されます。虐待防止対応は、障がい者の尊厳と権利を守り、障がい者が自立及び社会参加を行うためにとても重要なことです。しかし、法律施行後も障がい者虐待の事案は発生しており、「虐待をしてはいけません」と伝えるだけでは防げません。虐待の発生には様々な要因が絡み合っています。虐待を起こさないため、起こさせないために何が必要なのかを学んでいただける内容になっております。受講時間は1あるいは2のいずれかお選びいただけます。

- 1 虐待防止委員会、権利擁護、障害者虐待防止法の概要、身体拘束、ICF、氷山モデル：研修時間 90分
- 2 1の研修に「グループホーム、知的 発達、精神、高齢」を含んだもの：研修時間 150分

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申込をしてください。申込が完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。※受講費用、テキスト費用が発生する場合、現地払いの場合と振り込みの場合で請求方法が変わります現地払いの場合は受講後領収証を郵送していただきます。一方、振り込みの場合は請求証、又は参加申込書など支払いの根拠になるものを郵送していただきます。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

★研修報告★

研修名：介助者勉強会 「65 歳問題について考える」

日時：2022 年 11 月 28 日（月）13：30～15：00

主催：NPO 法人町田ヒューマンネットワーク様

共催：株式会社障害社

所感：介護保険も障害福祉もそれぞれ良い所があることを知れた。65 歳になっても正当な理由があれば介護保険を利用しないという事例があることを知った。今後、65 歳問題のユーザーと関わることがあればそのユーザーの生活スタイルや経済面などを考慮し様々な選択肢をアドバイスできたらと思いつても勉強になりました。介護保険と障害福祉が連携しユーザーに合った福祉支援が提供できればと思いました。

課題図書

課題図書を申込みれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては 2 時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込み可能です。

- ・事故ル! 18 歳からの車いすライフ
- ・弟の夫
- ・車椅子の横に立つ人 : 障害から見つめる「生きにくさ」
- ・対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・介護業務で働く人のための 腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉

サ責向け推奨図書

- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・賢者の書
- ・マンガでやさしくわかる組織開発

★12月以降の研修スケジュール★

全体研修

第1回 PA 従業員研修（旧 PAM 社員研修）	2023年1月
--------------------------	---------

共催研修

--	--

外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

救命講習	日程は各自でご確認ください。
メンタルヘルス（世界メンタルヘルスデー JAPAN 2022 動画視聴）	2023年2月
虐待防止研修動画講座(Web)	2023年3月

★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤ロウ 電話：042-850-9141 mail：takizawalowe@shogaisha.co.jp

相模原 担当 江良 電話：042-851-4904 mail：era@shogaisha.co.jp

横浜 担当 古林 電話：045-482-4213 mail：furubayashi@shogaisha.co.jp

八王子 担当 吉沢 電話：042-634-9861 mail：yoshizawa@shogaisha.co.jp

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。

また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願いいたします。

どうぞ宜しくお願いいたします。